巻頭言に代えて

作文コンクール　最優秀作品解説

ニューヨーク補習授業校

校長　片山　隆

人生の頑張り

是永　陸（高等部一年）

これまでの自分とこれからの自分。自分の生き方や考え方を振り返り、自問自答していく様子が鮮やかに表現されている。

恒例となったサマーキャンプ。そこで出会った一人の青年の姿を見て、「頑張るとは」「人生とは」「自分とは」と自問する。今はまだ答えは出せないが、問い続けてほしいと願っている。

言葉の暴力と立ち向かう私

武井　蓮乃（高等部一年）

人とのつながりを作るのも、人との関係を断つのも「言葉」である。「諸刃の剣」という言葉で見事に表現している。

自分が実際に経験した心の痛みを通して、誰もが何気なく使っている「言葉」を見つめ、メッセージを送っている。内容はもちろん、巧みな文章表現が、読者をその世界に引き込んでいく。

長い夜

延原　伶（中等部一年）

不安と責任、そして家族の思いやりと絆が一夜の経験から伝わってくる。忘れられない思い出となったことであろう。

突然の祖母の急変で、身の周りのことができない祖父と二人になった心細さが伝わってくる。しかし、その祖父も祖母のために頑張っていたことを知り、家族の絆を感じることができる。

日本語と英語

池田　悠依（中等部一年）

日常生活で当たり前のように使う二つの言語を通して、改めて生活や文化について考えた補習校の生徒らしい作文である。

日本語と英語。言葉は文化的な背景や人の思い、人とのつながりや社会生活に根差したものである。二つの言語を通して、国際社会で活躍することを期待している。

小学校最後の運動会

長谷　杏吏（初等部六年）

最初で最後の初等部運動会の応援団長。自分の思い出の一ページが、生き生きと綴られている作品である。

団長になりたいという決意から決まった喜び、応援合戦でのエピソードや優勝の瞬間の感激がこちらにも同じように伝わってくる。この経験がきっと自分を強くしていることであろう。

ぼくの頭がばく発する前に

クラーク　将人（初等部五年）

補習校の子どもたちは忙しいと思ってはいたが、分刻みのスケジュールを送っている姿が見えてくる。

原稿用紙全体に、自分がすることが書かれており、「ぼく発」という言葉がよく伝わってくる。しかし、そこから自分でやり方を考え、取り組む姿に逞しさを感じた。

タップとの思い出

フェルナンデス　健（初等部五年）

一年生の国語の教科書にある「ずうっと、ずっと、大すきだよ」を思い出した。犬への思いが作文から溢れ出ている。

自分の成長を、家族の一員として見守ってきた犬「タップ」。数え切れないほどの思い出を胸に、これからの日々を過ごしていく作者のタップへの想いが心に響く。

目の不自由な人の生活

上釜　樹珠（初等部四年）

日常生活の気づきと、国語の学習がつながり、四年生らしい発想と視点で書かれた、メッセージ性のある秀作である。

バリアフリーについて、目の不自由な人を通して自分なりに考え提案している。この考え方が、「心のバリアフリー」として、この作文から読者へ広がっていくことを期待してやまない。

寒すぎたチアリーディング

福井　理央（初等部三年）

自分の思いを素直に表現した三年生らしい作文である。読んでいるうちに、アメフトを応援している作者を応援したくなる。

初めての応援。練習からその日の出来事まで、自分の思いを詳しく豊かに表現している。最後の感想が何ともかわいく、これからの更なる活躍を応援していきたくなった。

一日だけおねえちゃん

酒井　結菜（初等部二年）

お姉ちゃんへの憧れと、いとこへの思いがとても良く伝わってくる。読み終えると、心が温かくなる作品である。

ほのちゃんとのやりとりが、目に浮かぶようである。ママにはかなわないけど、一日だけのおねえちゃんになれた嬉しさと満足感が、読者の心もほのぼのとさせる。

すきなもの

アンダーソン　あすみ（初等部一年）

何と可愛らしい作品だろうか。ツナサラダに込められた作者の思いが、作文から溢れ出ている。

食べるのが止められないほど好きなことが伝わってくる。「食べ過ぎると猫になる」という考えが、一年生らしくて微笑ましい。読むと誰もがツナサラダを食べたくなる作品である。

くりの木

石川　桜（初等部一年）

栗の木を通して、兄弟の仲の良さや家族のだんらんの様子が浮かんでくる。

栗拾い、栗ご飯、どちらも豊かな表現で綴られている。宝物と言っている栗に感謝して、栗の木を見守る作者を、これからも見守っていきたいと感じさせる作品である。

【目　　次】

第二十九回　作文コンクール　入選作品

：最優秀賞：

◇人生の頑張り（Ｐ１）
Ｗ校　高等部二年　是永　陸

◇言葉の暴力と立ち向かう私（Ｐ２）
Ｌ－校　高等部一年　武井　蓮乃

◇長い夜（Ｐ３）
Ｌ－校　中等部二年　延原　伶

◇日本語と英語（Ｐ４）
Ｗ校　中等部二年　池田　悠依

◇小学校最後の運動会（Ｐ５）
Ｗ校　初等部六年　長谷　杏吏

◇ぼくの頭がばく発する前に（Ｐ６）
Ｌ－校初等部五年　クラーク　将人

◇タップとの思い出（Ｐ８）
Ｗ校初等部五年　フェルナンデス　健

◇目の不自由な人の生活（Ｐ９）
Ｌ－校　初等部四年　上釜　樹珠

◇寒すぎたチアリーディング（Ｐ１０）
Ｗ校　初等部三年　福井　理央

◇一日だけおねえちゃん（Ｐ１１）
Ｗ校初等部二年　酒井　結菜

◇すきなもの（Ｐ１２）
Ｌ－校初等部一年　アンダーソン　愛澄

◇くりの木（Ｐ１３）
Ｗ校　初等部一年　石川　桜

：優秀賞：

◇モダンテクノロジーは
幸せをもたらしたか（Ｐ１５）
Ｗ校　高等部一年　グレイ　ダニエル

◇夏の記憶（Ｐ１５）
Ｗ校　高等部一年　宮崎　真弥

◇役に立つ化学、そのパワー（Ｐ１６）
Ｌ－校　中等部三年　山口　浩

◇十五歳のチャレンジ（Ｐ１７）
Ｌ－校　中等部三年　福田　徳道

◇日韓関係とＫポップ（Ｐ１８）
Ｌ－校　初等部六年　堀江　沙良

◇時は今だ（Ｐ１９）
Ｌ－校　初等部六年　槇原　尚紀

◇七十四年前のあの日（Ｐ２０）
Ｌ－校　初等部六年　髙橋　健

◇ゴール（Ｐ２１）
Ｗ校　初等部六年　那須　藍貴

◇プラスチックが与えるえいきょう（Ｐ２２）
Ｗ校　初等部六年　武神　恵実

◇やっとなれたリレー選手（Ｐ２３）
Ｗ校　初等部五年　後藤　英璃子

◇馬の気持ち（Ｐ２４）
Ｗ校　初等部五年　町田　瑞樹

◇写真の日（Ｐ２５）
Ｌ－校　初等部四年　金　太悟

◇にが手だなと思う前に（Ｐ２６）
Ｌ－校　初等部三年　クラーク　和馬

◇アメリカはこんなにちがう！（Ｐ２８）
Ｗ校　初等部三年　守屋　眞

◇楽しいニューヨークほ習校（Ｐ２９）
Ｗ校　初等部三年　田實　友

◇楽しかったチョコレート募金（Ｐ３０）
Ｗ校　初等部三年　福井　菜央

◇リレーのせん手（Ｐ３１）
Ｗ校　初等部二年　長谷　亜果沙

◇ぼくのいもうと（Ｐ３２）
Ｗ校　初等部一年　竹田　佳生

◇そめものにちょうせん（Ｐ３３）
Ｗ校　初等部一年　千田　愛真

：入選：
◇幸せになる方法（Ｐ35）
Ｗ校　高等部二年　阿部　純子
◇多様性を体感するキャンプ（Ｐ36）
Ｗ校　高等部一年　柴田　紗良
◇バイカルチュアルであること（Ｐ37）
Ｗ校　高等部一年　松下　愛理
◇人とアート（Ｐ38）
Ｌ－校　中等部三年　市川　華
◇私たちの地球（Ｐ39）
Ｌ－校　中等部二年　畑﨑　優里
◇見える！見える‼　!!!（Ｐ39）
Ｗ校　中等部二年　ウォーカー　美咲
◇歌舞伎との体験（Ｐ41）
Ｗ校　中等部二年　渡邉　慧
◇平等に学ぶとは（Ｐ42）
Ｗ校　中等部二年　シュワルツ　吾知
◇スマホの世界（Ｐ43）
Ｌ－校　中等部一年　北川　茂那
◇グレタ・トゥーンベリの
スピーチを見て（Ｐ44）
Ｌ－校　中等部一年　イスラス　華
◇壁の先にある可能性（Ｐ45）
Ｗ校　中等部一年　井手　俊
◇なぜ補習校は僕にとって
大切なのか（Ｐ46）
Ｗ　中等部一年　大東　龍ノ介
◇ぼくらの未来のために（Ｐ47）
Ｌ－校　初等部六年　高橋　勇登
◇プラスチック問題（Ｐ49）
Ｗ校　初等部六年　永井　丈
◇いちごのリュック（Ｐ50）
Ｌ－校　初等部五年　マ　沙良
◇日本への一時帰国（Ｐ50）
Ｗ校　初等部五年　中川　椋太
◇はちみつレモン（Ｐ51）
Ｗ校　初等部五年　髙本　英奈
◇新しい世界（Ｐ52）
Ｗ校　初等部五年　村上　慧
◇友達が言ったこと（Ｐ54）
Ｗ校　初等部五年　三宅　もも
◇豚コレラの実態（Ｐ54）
Ｌ－校　初等部四年　酒巻　祐
◇一番年上の姉はつらい？（Ｐ55）
Ｗ校　初等部四年　松本　希帆
◇つなげたバトン（Ｐ56）
Ｗ校　初等部四年　落合　彩央里
◇イエローストーンの間けつせん（Ｐ57）
Ｗ校　初等部四年　米川　玲奈
◇キャンピングカーの旅（Ｐ58）
Ｗ校　初等部四年　太田　実奈
◇ぼくと妹（Ｐ59）
Ｌ－校　初等部三年　アルクダ　海
◇登校はんで歩いてみて（Ｐ61）
Ｌ－校　初等部三年　川上　聖苗
◇新しい先生（Ｐ62）
Ｗ校　初等部三年　伊藤　愛真
◇生きぬくちえ（Ｐ63）
Ｗ校　初等部三年　清水　耀
◇とくべつな私（Ｐ64）
Ｗ校　初等部三年　パテル杉浦　慶良
◇じいじとばあばのお店（Ｐ65）
Ｌ－校　初等部二年　槇原　海
◇読むノート（Ｐ66）
Ｌ－校　初等部二年　梅原　雅美
◇体けん入学（Ｐ67）
Ｗ校　初等部二年　小山　玲奈
◇かぞくりょこう（Ｐ69）
Ｗ校　初等部二年　松山　帆奈
◇ペルーでかんじたこと（Ｐ70）
Ｗ校　初等部二年　西槇　聡一郎

◇ボーイスカウト（Ｐ７１）
Ｗ校　初等部二年　早野　友翔
◇ナイアガラのたき（Ｐ７２）
Ｗ校　初等部二年　畑中　亮太朗
◇スイミーのげき（Ｐ７３）
Ｗ校　初等部二年　大八木　仁菜
◇おじいちゃん（Ｐ７５）
Ｌ－校　初等部一年　草間　鞠菜
◇はじめてのきゅうしょく（Ｐ７５）
Ｗ校　初等部一年　笹田　愛夏
◇ぼくのゆめ（Ｐ７６）
Ｗ校　初等部一年　岡野　至
◇りんごがり（Ｐ７７）
Ｗ校　初等部一年　辻村　英怜奈
◇ママのいないニしゅうかん（Ｐ７８）
Ｗ校　初等部一年　石田　咲希